

# 第58回 生活と環境全国大会プログラム (敬称略)

※プログラム内容・開催時間については変更になる場合があります。最終的な内容については当センターホームページでご確認ください。  
※各プログラム参加無料 (抄録集は3,000円の実費頒布となります)

**10/21 火** ◆全国環境衛生・廃棄物関係課長会プログラム (共催行事)  
14:00-17:00 会議室 203、204 公開シンポジウム  
**巨大災害発生時における災害廃棄物対策一人づくり・技術力・ネットワーク**  
コーディネーター 大迫 政浩 ((独)国立環境研究所)  
会議室 201、202 公開座談会 **環境衛生行政の現状と人材育成**

**10/22 水** ◆大会式典 環境大臣表彰 / 厚生労働省健康局長感謝状 / 生活と環境全国大会長感謝状  
11:00-12:30  
◆スペシャルゲスト挨拶  
13:15-13:25 刘 晶昊 (中国城市建设研究院有限公司)  
◆特別企画シンポジウム「地域性を活かした再生可能エネルギー利用への取り組み—富山からの挑戦」  
13:30-16:30 特別講演▶環境・生命文明社会の創設に向けて 中井 徳太郎 (環境省)  
基調講演▶再生可能エネルギーの地産地消と地域づくり 上坂 博亨 (富山国際大学)  
パネルディスカッション  
▶コーディネーター 上坂 博亨  
▶パネリスト 大村 昌康 (富山グリーンフードリサイクル(株))  
尾畑 納子 (富山県消費者協会、富山国際大学)  
熊谷 和哉 (富山県) 西中 正治 (富山市)  
水木 伸明 (アルハイテック(株)) (五十音順)

特別会議室 (2階) ◆リレー講演「建築物における石綿対策の最新動向」※事前申込制 申込方法は裏面をご覧ください。  
13:30-14:00 国土交通省における石綿対策への取り組み 津村 万梨子 (国土交通省)  
14:00-14:20 新潟市におけるアスベスト対策事業について 高橋 裕幸 (新潟市)  
14:40-15:10 建築物における石綿問題の動向及び調査者の役割 名取 雄司 (中皮腫・じん肺・アスベストセンター)  
15:10-15:50 建築の観点から見た建物調査 姫野 賢一郎 ((株)As-C姫野)  
16:00-16:30 JIS改訂を踏まえた石綿分析法の基礎 豊口 敏之 ((株)環境管理センター)

会議室 201、202、203 (2階) ◆全国環境衛生職員団体協議会・事例研究発表会 (共催行事)

**生活と環境展示会**  
**10/22 水 10/23 木** 9:30-17:00 (23日は16:00まで) メインホール前ホワイエ (3階)  
展示会場でアンケートにお答えいただくと、素敵な記念品をプレゼント!

**併催行事**  
**10/21 火** ◆全国環境衛生・廃棄物関係課長会 環境衛生部会 / 廃棄物部会 / 総会  
**10/22 水** ◆全国環境衛生職員団体協議会 総会  
**10/23 木** ◆廃棄物処理施設技術管理協会 会長感謝状・年間論文賞表彰式  
◆平成26年度第28回全国火葬情報交換会 (会場・富山商工会議所)

**10/23 木** ◆公開講座「未来につなげる廃棄物処理」  
9:30-10:25 廃棄物処理施設維持管理技術事例研究発表会 一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会 共催  
基調講演▶廃棄物処理施設整備を巡る動向と今後の方向性 元部 弥 (環境省)  
基調講演▶廃棄物処理施設の強靱化と高効率エネルギー回収 宇野 晋 (日本環境衛生施設工業会)  
10:30-11:30 事例研究発表▶一般廃棄物・ごみ処理関係  
11:30-12:15 事例研究発表▶し尿汚泥再生処理関係  
12:35-13:35 ランチセミナー (各社発表予定)  
14:10-14:30 特別講演▶富山県の廃棄物の現状と対策について 中島 浩薫 (富山県)  
14:30-15:30 事例研究発表▶産業廃棄物関係  
15:30-16:30 事例研究発表▶最終処分場関係

会議室 201、202 (2階) ◆公開講座「シンポジウム 人と虫はどのように共存していくか」  
10:00-12:00 博物学の時間 青木 淳一 (横浜国立大学)  
発表各20分、トークセッション40分  
住民対応の変遷と行政の課題 渡辺 護 (国立感染症研究所)  
今、日本のミツバチはどうなっているか? 佐々木 正己 (玉川大学)  
ときめき昆虫学 メレ山 メレ子 (エッセイスト)  
13:00-13:40 「生活衛生・感染症に関する最近の話題」 レジオネラ症の最近の話題 倉 文明 (国立感染症研究所)  
13:40-14:20 室内カビ汚染の実態と対策 山岸 弘 (ライオン(株)リビングケア研究所)  
14:30-15:10 成田空港の害虫モニタリングと対応 助廣 那由 (成田空港検疫所)  
15:10-15:50 2014年マダニ全国調査からわかってきたこと 小林 睦生 (国立感染症研究所)

会議室 203、204 (2階) ◆公開講座「越境大気汚染に向き合う—大陸からの風がはこぶもの—」  
10:30-11:30 基調講演▶韓国におけるPM2.5とそのモニタリングの現状 リー・スクジヨ (アジア大気汚染研究センター)  
※日韓逐次通訳あり  
13:00-13:45 講演1▶風が運ぶ大気汚染物質 渡辺 幸一 (富山県立大学)  
13:45-14:30 講演2▶越境大気汚染等の大気からの流入物質がもたらす生態系への影響 佐瀬 裕之 (アジア大気汚染研究センター)  
14:45-15:30 講演3▶富山県における大気環境の保全について 藤平 蔵 芳光 (富山県)  
15:30-16:15 講演4▶アジア地域における清浄な大気の共有に向けた取組 藤田 宏志 (環境省)